

## オープンソースベースのデジタルIDプラットフォームの展開可能性に関するウェビナーを開催します

2021年3月2日

3月23日（火曜日）に、新興国等におけるデジタルIDプラットフォーム関連事業に関心のある日本企業等を対象とし、オープンソースのプラットフォームであるMOSIPについて解説するウェビナー（オンラインセミナー）を開催します。

### 1. 背景

インドと我が国は、デジタル分野における両国の連携を深めており、新興国等におけるデジタルIDプラットフォームの実装可能性について議論してきました。また、昨年12月には、インドのバンガロール国際情報技術大学（IIIT-B）が開発したオープンソースのプラットフォームであるMOSIP（注1）との連携可能性について検討するためのオンラインミッションを開催しました。

このたび、新興国等におけるデジタルIDプラットフォーム関連事業に関心のある日本企業等を対象とし、オープンソースベースのデジタルIDプラットフォームとして有力視されているMOSIPに関する基本機能や設計思想、他国における導入状況について御紹介するウェビナー（オンラインセミナー）を開催いたします。

注1 MOSIP：インド国内のデジタルIDプログラム（India Stack）と類似のコンセプトに基づき、eガバメント（電子政府）のあらゆるデジタル公共サービス提供メカニズムの基礎的なビルディング・ブロックを形作るデジタルIDプラットフォームを、第三国展開用にパッケージ化した『Modular Open Source Identity Platform』の略称

注2 本ウェビナーは、経済産業省の委託事業としてボストン・コンサルティング・グループが運営するものです。

### 2. ウェビナーの概要

ウェビナーでは、主に以下について説明させていただきます。

- ・MOSIPとは、どのような思想の下／どのような目的で／どうやって作られたものなのか？
- ・具体的にはどういった機能を備えており、どのような活用の仕方が期待されるものなのか？
- ・幾つかの先行導入地域における導入状況はどのようなものか？そこから得られる示唆はないか？

日時

2021年3月23日（火曜日）13時～15時

使用ツール

Cisco 社の WebEx Meetings

参加費

無料（事前登録が必要です。）

### 3. 当日のプログラム構成（予定）

- ①オープニングリマークス（経産省：商務情報政策局総務課企画官 竹内）
- ②はじめに（ボストン・コンサルティング・グループ）
- ③MOSIP とは？（ボストン・コンサルティング・グループ）
- ④MOSIP の海外展開状況（ボストン・コンサルティング・グループ）
- ⑤質疑応答
- ⑥クロージングリマークス（経産省：商務情報政策局総務課企画官 竹内）

### 4. お申込み方法

下記情報を記載の上、3月19日（金）12時までに下記メールアドレス宛に申し込みください。

- ①所属
- ②役職
- ③氏名（ふりがな）
- ④電話番号
- ⑤メールアドレス

申し込み用メールアドレス：MOSIP@bcg.com

### 5. 問い合わせ先

(1)申込み手続き・WEB 会議ツール等について

ボストン・コンサルティング・グループ 遠藤

E-mail：MOSIP@bcg.com

(2)ウェビナーの内容について

経済産業省商務情報政策局総務課国際室 竹内、佐藤

TEL：03-3501-1843（直通）

E-mail：india-digital@meti.go.jp